

平成22年度 土砂災害防止に関する絵画・作文 地方審査 入賞作品集

地方審査会事務局 山形県県土整備部

審査の講評

委嘱審査員 山形市立第十中学校 吉田明校長

土砂災害防止に関する絵画部門では、その趣旨を正しく理解し絵画にまとめ、災害防止を呼びかけるものに仕上げることが大切ですが、毎年応募される作品の中には、自然環境の保護や森林保全などが主になってしまうものが出てきます。そのような中で入賞された皆さんの作品は、絵柄の内容・呼びかけるコピーの内容・全体的な構成共に土砂災害を引き起こす危険をしらせたり、未然防止を呼びかけたりするのに最適な内容で、しかも絵画作品としても質の高いものが選ばれています。

また作文部門の作品も、体験を基にして、自分の考えをしっかりとった内容のものが選ばれています。

これを機会に土砂災害防止の意識が高められることを期待します。

委嘱審査員 山形県下水道公社 荒井敬悦参事

入賞された皆さん、おめでとうございます。

応募作品からは、土砂災害の怖さや防止方法についての知識や関心を持ち、テーマをよく理解した上で、何をどのように表現したいのかを整理して制作に取り組んでいることが伝わってきました。そのような努力の結果、多くの素晴らしい作品が生まれたと思っています。もちろん、惜しくも入賞を逃した作品の中にも素晴らしい作品が数多くありました。

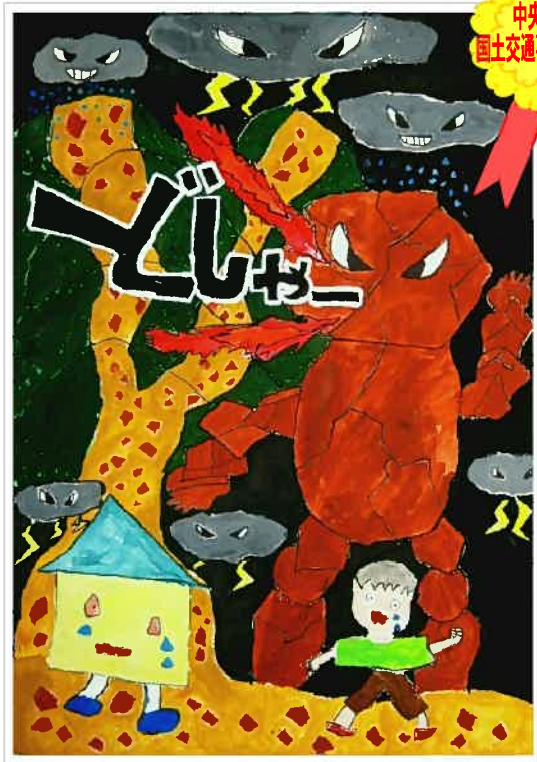
そして今年度は作文の応募が少なかったようですので、来年度は絵画だけでなく、作文にも取り組んでみていただきたいと思います。先生方にもご指導いただければ幸いです。これからもたくさんの良い作品に出会えることを楽しみにしています。

絵画部門

最優秀賞

(敬称略)

小学生の部



奥山 晃希 (おくやま てるき)
川西町立吉島小学校 3年

中学生の部



斎藤 美維奈 (さいとう みいな)
高畠町立第二中学校 3年

優秀賞

(敬称略)

小学生の部



菊地 大成 (きくち たいせい)
東根市立神町小学校 1年



深瀬 青昴流 (ふかせ しえる)
山形市立第三小学校 2年



荒木 いづみ (あらかい いづみ)
新庄市立日新小学校 4年



佐藤 俊介 (さとう しゅんすけ)
米沢市立東部小学校 5年



齋藤 優 (さいとう ゆたか)
川西町立吉島小学校 5年



山田 隆介 (やまだ りゅうすけ)
山形市立第六小学校 6年

優秀賞

(敬称略)



角田 琉歩 (かくた りゅうと)
川西町立吉島小学校 6年



白田 響 (しらた ひびき)
大江町立本郷東小学校 6年

中学生の部



鈴木帆乃香 (すずき ほのか)
寒河江市立陵西中学校 一年



大沼彩奈 (おおぬま あやな)
寒河江市立陵西中学校 一年



小山田圭佑 (おやまだ けいすけ)
河北町立河北中学校 二年



小黑遥 (おぐろ はるか)
高島町立第三中学校 二年

優秀賞

(敬称略)



前川 桂月 (まえかわ かつぎ)
山形市立第十中学校 三年



大木 瑠美 (おおき るみ)
米沢市立第七中学校 3年



木村 夏実 (きむら なつみ)
高畠町立第一中学校 三年



島津 由香 (しまづ ゆか)
高畠町立第一中学校 三年

佳作

小学生の部



小山田 航佑 (おやまた こうすけ)
河北町立溝延小学校 三年



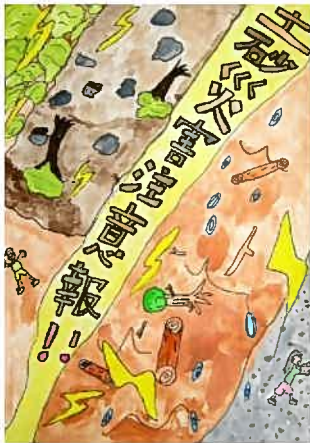
成田 迅人 (なりた はやと)
酒田市立富士見小学校 3年



佐藤 直人 (さとう なおと)
天童市立天童南部小学校 5年

佳作

(敬称略)



小野 祐輔 (おの ゆうすけ)
寒河江市立柴橋小学校 五年



兒玉 兼汰 (こた まけんた)
東根市立東根小学校 五年



高山 明日香 (たかやま あすか)
新庄市立日新小学校 5年



渡部 愛夢 (わたなべ えむ)
鶴岡市立大網小学校 五年



板垣 勇之介 (いたがき ゆうすけ)
寒河江市立南部小学校 6年



菊地 息吹 (きくち いふき)
寒河江市立南部小学校 6年



古関 拓海 (こせき たくみ)
最上町立大堀小学校 6年



藤井 友佳 (ふじい ともか)
酒田市立富士見小学校 6年

土石流

土石流は、谷や山の斜面から崩れた土や岩石などが、長雨や大雨による水と一体になって、一気に下流へ流れる現象です。被害が広範囲に及ぶことが多い、という特徴があります。

前兆現象



- ・山鳴りがする
- ・川が濁り、流木が流れる
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる



がけ崩れ

がけ崩れは、長雨や集中豪雨により雨水が地中にしみ込み、斜面が滑りに崩れ落ちる現象です。崩れるスピードはとても速く、破壊力も大きいという特徴があります。

前兆現象



- ・がけに亀裂が入る
- ・がけから水が湧き出してくる
- ・がけから小石が落ちてくる



佳作

(敬称略)

中学生の部



狩野 駿祐 (かのしゅんすけ)
天童市立第四中学校 二年



国井 沙也香 (くにい さやか)
天童市立第四中学校 2年



高梨 知杜 (たかなし かずと)
高島町立第一中学校 3年



菅野 明日香 (かんの あすか)
高島町立第一中学校 三年



仙田 昂 (せんた こう)
高島町立第一中学校 三年



平 真希 (たいら まき)
高島町立第一中学校 三年



本田 彩紀 (ほんた さき)
高島町立第一中学校 三年



鈴木 彩佳 (すずき あやか)
高島町立第一中学校 三年



近野 有菜 (こんの ありな)
高島町立第一中学校 三年

土砂災害対策工事の例



土石流対策 (砂防えん堤)



がけ崩れ対策 (のり枠)



がけ崩れ対策 (よう壁)



地すべり対策

作文部門

(敬称略)

最優秀賞

庄司 葵 (しょうじ あおい) 真室川町立真室川小学校 6年



『土砂崩れについて感じたこと』

2008年6月14日8時43分、岩手宮城内陸地震が発生しました。マグニチュード7.2の大きな地震です。死者15名の内、土砂崩れで亡くなった人が3名だそうです。そして、亡くなった3名の内、2人は鮭川村の人で、もう1人は金山町の人だと、お父さんが言っていました。

初めに鮭川村の人が亡くなっているのが発見されたそうです。その日の夜遅く、もう1人の人も亡くなって発見されたそうです。3人は同じ職場の人だったそうです。3人目の金山町の人は何日も見つかりませんでした。家族の人達は、本当に心配していたと思いました。捜索して7日目の朝、家族の人達から、

「今日見つからなかったら、もう、待たずにお葬式をしてください。」

と言われたそうです。ところが、その日、3人目の人がやっと発見されました。2日後、3人の合同葬をしたそうです。もしかしたら、最初に発見された2人が探して見つけてくれたのかなあと、私は思いました。

行方不明の金山町の夫婦は、今もまだ発見されていないそうです。1日も早く見つかってほしいです。

私は、まだ、大きな土砂災害を実際に見たことがありません。私の家は、高みにあるので、崩れたりしないかと少し不安です。土砂災害は暴風雨や地震などで起きる災害だと思います。土砂災害が起ると、多くの家や人が土に飲み込まれてしまいます。災害はとても恐ろしいと思いました。

災害は天災なので、いつ起きるか分かりません。もし、自分の家が土砂崩れにあり、家族が行方不明に。そんなことが起きたらと思うと悲しくなります。家族の思い出や全ての物が一気に消えてなくなってしまいます。そのような事は起きてほしくありません。災害が起きてしまうと、家がなくなり、避難場所での共同生活をしなければなりません。

今まで普通に使っていた電気、ガス、水道などさまざまなものが制限されてしまいます。私達の今の生活は、じゃぐちをひねれば水が出るし、スイッチを押せば電気がつきます。とびらを開ければ、すぐに冷たい物を飲むことができ、洗濯機に服を入れるだけで、乾燥までも、できてしまいます。それに水が出なければ、お風呂に入ることや、トイレで水を流すことも、米をといんだり、お料理だって作れません。そんな不便な生活は、私の想像以上に大変だと思います。でも考えてみると、昔の人は自分で火をおこしたり、川の水で洗濯をしたりと、避難生活とちょっと似た暮らしだったのかなあとと思います。そう考えると、自給自足だった昔の人は、とてもすごいのだと、尊敬の気持ちでいっぱいになります。今の当たり前だと思っている生活がどんなに幸せなものか、実感しています。

今、こうして何事もなく生活できる事に、心から感謝したいと思います。

そして災害で亡くなった人や、残された家族の人の悲しみを考え、これからはもっと、家族や周りの人を大切にしなければと、思いました。

世界が平和で災害が起らないことを願っています。最後に、地震があっても、大雨が降っても、土砂崩れにならないように、みんなで考えていかなければならないと思いました。

優秀賞

鈴木 江梨花 (すずき えりか)
長井市立豊田小学校 2年

佳作

島貫 美裕音 (しまぬき みゆね)
川西町立吉島小学校 3年

『土しゅさいがい』

また、さい近土しゅさいがいがあったほうで多くの人がなくなったり家や車がながされたりしているニュースがほうほうされています。

なぜそういうことがおきるのでしょうか？私のすんでいる山形けんではそんなにひがいはありませんが、やはり雨がふりつづいている時などは家のはたけの土が「ビジャビジャ」になっている時などがあって、おかあさんやおばあちゃんが、しゃべっているのを聞いていると、少し位雨がふって、田やはたけに水がないとこまるなあ、と聞いてみたり、雨ばっかりふっていると、こまるなあ、と聞いてみたり、だったらどっちだといいのだろう。

私は、雨がふるといろいろなひがいがおきてこわいのですが、晴ればっかりでもあつくていやになります。

ひがいにならないいであれば、どちらでもいいです。

そんなにうまい話はないけれども、私はまだ二年生なので、くわしいことはわかりませんが、これからいろんな土しゅさいがいについてのべん強はこれからすると思いますが、今のかんがえや思っていることを書きました。

『土砂災害をなくそう』

さい近の土砂災害は温だん化のえいきょうやゲリラごう雨が原因で多くなっているのだと思います。

土砂災害は人間が木をたくさん切ってまもる木がなくなつて、そこに大雨がふり、山の土が落ちてくるのでとてもこわいです。そして、たて物のコンクリートがわれ車はべったんです。もしも、わたしたちがつぶされていたら、死んでいきます。

テレビのニュースでよく見ます。たくさんの土や木がものすごいおいで町に流されてきます。家もつぶされてわたしたちの生活がめちゃくちゃです。

どうしたら土砂災害をふせげんのかわたしは考えました。

わたしはエコ活動をしたいです。さいしょは小さな力かもしれないけど、みんなでやれば少しずつでも地球にやさしくできると思います。まずはまもっている木を切らないですむようにわりばしをやめたり、むだに使ったりしないようにしたいです。少しでも、土砂災害がおさまってほしいです。

これからは、エコ活動をもっとたくさんしてほしいです。そして自ぜんをふやして楽しくすごせるようにしたいです。

応募状況

<ご応募いただいた学校> (敬称略、順不同)

小 学 校		中 学 校	
山形市立第三小学校	米沢市立東部小学校	山形市立第十中学校	
山形市立第六小学校	米沢市立三沢東部小学校	天童市立第四中学校	
天童市立天童南部小学校	川西町立吉島小学校	寒河江市立陵西中学校	
寒河江市立柴橋小学校	長井市立豊田小学校	河北町立河北中学校	
寒河江市立白岩小学校	飯豊町立第二小学校	戸沢村立戸沢中学校	
寒河江市立南部小学校	小国町立北部小学校	米沢市立第七中学校	
西川町立睦合小学校	白鷹町立鮎貝小学校	高畠町立第一中学校	
大江町立本郷東小学校	白鷹町立荒砥小学校	高畠町立第二中学校	
河北町立溝延小学校	酒田市立富士見小学校	高畠町立第三中学校	
尾花沢市立明德小学校	鶴岡市立大綱小学校	長井市立長井南中学校	
東根市立神町小学校	鶴岡市立朝陽第一小学校	鶴岡市立櫛引中学校	
東根市立東根小学校			
新庄市立日新小学校			
新庄市立本合海小学校			
真室川町立真室川小学校			
最上町立大堀小学校			

	応募学校数	絵 画	作 文
小 学 校	27	62	5
中 学 校	11	40	0
計	38	102	5

たくさんのご応募ありがとうございました！

土砂災害に関する教材や出前授業のご紹介

災害情報ライブラリー

県庁では、土砂災害に関する映像資料の無料貸し出しを行っています。



砂防副読本

小学校4年生以上を対象に、土砂災害と砂防について理解してもらうための学習用資料です。



出前授業 (ゲストティーチャー)

山形地方気象台や県の職員などが、天気予報や気象と自然災害などについて、わかりやすく解説します。気象現象と土砂災害のメカニズムから、実際の土砂災害対策工事や、地区の防災マップづくりなど、ご希望のテーマに合わせて対応いたします。



平成22年度
土砂災害防止に関する絵画・作文
地方審査入賞作品集

山形県 県土整備部 砂防・災害対策課 砂防企画係
〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号
電話 023-630-2635 FAX 023-625-3866
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kendoseibi/180010/sabo/inotitokurasisabo.html>